

水産業強化支援事業事後評価報告書

		神奈川県
政策目的	漁業者の収入安定化及び雇用の促進	
政策目標	経営構造改善目標	31-1
事業実施主体	真鶴町	
実施地区名	岩地区	
実施期間及び目標年度	実施期間	目標年度
	令和元年度	令和4年度
交付金額	63,825,400円	
事業計画の内容	「作業保管施設（岩牡蠣出荷施設整備）」	
評価	成果目標	岩牡蠣出荷施設の整備により受益者の所得合計を11,625千円増加させる（整備前：23,857千円/年、整備後35,482千円/年）
	現状値	33,996千円（令和4年度末時点）
	目標値	35,482千円（令和4年度末）
	（1）現状値の説明	受益者計6名の漁業所得
	（2）地域への経済効果（ハード事業のみ）	岩牡蠣が町の新たな名産品として料理店等で提供されることにより、地域への経済効果をもたらした。
	（3）所見	新型コロナウイルスの影響等により岩牡蠣の出荷個数が計画の通り進捗しなかったため、受益者の所得合計は計画策定時の23,857千円/年から33,996千円/年となり、10,139千円/年増加し、成果目標に対して87.2%の達成率であった。
（4）評価機関の意見等		
今後の改善方向等に関する分析	養殖技術を向上させることにより、生産個数の増加や歩留りの向上が図られ、受益者のさらなる所得向上が期待される。	